様式第６（第９条関係）

修正液、修正テープ、消えるボールペンが使用されている場合は再作成

高等学校等奨学金返還猶予申請書

令和９年　**４**月　　〇日

愛　知　県　知　事　殿

県から送付された貸与決定通知書に記載された、５桁の数字(奨学生基本情報の左上の「No____ 」)を転記してください。

決定番号　〇〇〇〇〇

住　　所　**〒456-0000**
名古屋市中区三の丸〇－〇〇〇
三の丸荘　西棟　△△△号

氏　　名(自署)　**奨学　　太郎**

携帯電話　**(090)　1111　－　〇〇〇〇**
自宅電話　**(052)　954　－　〇〇〇〇**

愛知県高等学校等奨学金貸与条例第９条の規定により、下記のとおり奨学金の返還を猶予してください。

記

「奨学生基本情報」－「貸与情報」の貸与総額を記入してください。

すでに一部返還している金額があれば、その金額を記入してください。

上記「貸与を受けた奨学金の総額」①から「返還済額」②を引いた金額を記入してください。

貸与を受けた奨学金の総額	**６４８，０００**　・・・①　円
返還（免除を受けた	**０**　・・・②　円
返還すべ	**６４８，０００**　・・・①－②　円
猶予を受けようとする期間	令和**９**年　**４**月　**１**日　から　令和**１０**年　**３**月**３１**日　まで
猶予を受けようとする理由 該当する□にレ印を付ける	該当する猶予事由にレ印を付けてください。 マイナンバーが記載されたものは使用できません。

☑ **大学・専門学校等に在学（在学猶予）**
・提出期日　4月末日　・猶予期間　4月1日から翌年3月31日まで
・添付書類　在学証明書（原本、当年4月に発行されたもの。学生証の写しでは受け付けない。）
・学校名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　学年＿＿＿年(回生)

□ **災害・疾病・負傷により返還が困難**
・提出期日　随時　　・猶予期間　理由が継続する間（１年以内）
・添付書類　り災証明書又は診断書

□ **所得連動返還猶予**
（貸与時に低所得等の世帯に該当し、前年の本人の収入が200万円以下）
※奨学生本人が婚姻中の場合は、配偶者の収入との合算額で判定。
・提出期日　8月末日　・猶予期間　10月1日から翌年9月30日まで
・添付書類　市区町村が発行する本人の課税証明書等（原本、当年度分）

（提出先）　〒460-8534　名古屋市中区三の丸三丁目１番２号
愛知県教育委員会高等学校教育課　奨学グループ

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。
毎年度申請が必要ですので、この様式をコピーして使用してください。